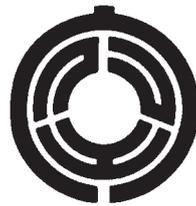


とままえ

広報

発行 / 北海道苫前町

編集 / 企画振興課広報広聴係



このマチに

生きてふるさと

新時代



2003 /

12

508

苫前町くま獅子保存会少年団が町民文化祭舞台部門発表会で熱演
苫前町の無形文化財である「くま獅子舞」は、三毛別ヒグマ事件（大正4年）
の惨事から、開拓当時の先人の労苦を伝えようと、昭和48年に同保存会が
結成され、会員の高齢化減少により7年前に同少年団を結成。
現在は、古丹別小学校児童22名が、伝統芸能を継承している。
子どもたちの熱演に、見事熊を射止めるシーンに観衆の高齢者から
開拓当時の姿を偲び「よくやった」と声がかかるなど
何度も拍手が沸き起こっていた。



標語 あいさつは こころあたためる じゅもんだよ

苫前小学校4年 猪股祐哉くん

平成十五年度苦前町表彰式

平成十五年度苦前町表彰式が「文化の日」の十一月三日「とままえ温泉ふわっと」にて挙行されました。

本町の発展の礎となられ、各分野においてご尽力された受賞者の方々に、心からの賞賛と感謝の言葉を町民の皆様とともに捧げ、祝福申し上げます。

苦前町条例に基づく表彰として、町の政治、経済、教育、文化、スポーツ、福祉など各分野で功績のあった方々をはじめ、永年勤続者で業務に精励された方、多額の寄附をされた個人や

団体に対し、森町長から「本町の発展の陰で郷土愛の賜物により献身的に尽くされた方々に感謝いたします。今後町民と行政が一体となった地域づくりに尽くしたい。」と式辞が述べられ、受賞者に表彰状や感謝状が贈られた。

今年度の表彰は、自治及び産業における功労者六名と自治、社会福祉、防災、教育、納税での永年勤続者十九名、多額寄附における善行表彰二名二団体。また、感謝状が一般寄附者一名二団体に授与された。

さらに、町内在住八十人以上の高齢者二十七名へは、式典に先駆け十月二十九日各家庭を訪問し、感謝状及び記念品の座布団を贈り、家業を通じての功績をねぎらった。受賞者を代表して柴田



文夫さんは「特別なことを行っていたわけではないが、このような表彰を受け、大変うれしく思います。今後も、町の発展のため努めていきます。」と感謝の言葉を述べていた。

また、勤続表彰受賞者のうち町内初の女性交通指導員（谷口弘子さん、牧野チヨさん、中館エイ子さん）として二十年間勤続された谷口弘子さんは「これまで頑張ってきたのも皆さんのおかげです。」と喜びを語ってくれた。

受賞者は、次のとおりです。（敬称略）



表彰状を授与された自治功労者

功 労 表 彰

自治功労者

柴田 文夫（72）＝九重
平成三年から三期十二年以上に亘り、苦前町議会議員として、

本町の自治振興に多大に貢献された。

林 秀行（67）＝三溪
平成三年から三期十二年以上に亘り、苦前町議会議員として、本町の自治振興に多大に貢献された。

八代 紀（65）＝苦前
昭和三十五年苦前町に奉職以來、四十二年の永きに亘り職務に精励され、この間、総務課長などを歴任。平成十年からは収入役として町政の円滑な執行に尽力された。

齋藤 浩正（63）＝古丹別
昭和三十五年苦前町に奉職以來、四十二年の永きに亘り職務に精励され、この間、町民課長などを歴任。平成十年からは教育長として町政の円滑な執行に尽力された。

東出 正興（61）＝古丹別
昭和四十六年苦前町に奉職以來、三十年の永きに亘り職務に精励され、町政の円滑な執行に尽力された。

産業功労者

松田 弘（68）＝古丹別
商工会理事として通算十七年、商工会長として四期十二年の永きに亘り、商工会の運営及び経営改善普及事業の推進に尽力され、本町の産業振興に多大に貢献された。

永年勤続表彰

自治関係

駐在員十年以上
泉 幸一（77）＝苦前（港）
駐在員五年以上

工藤 博朋（72）＝苦前
交通安全指導員二十年以上

水野 勝一（71）＝岩見、
田口 文雄（65）＝古丹別、
谷口 弘子（72）＝古丹別、
牧野 チヨ（64）＝古丹別、
中館エイ子（59）＝苦前
交通安全指導員十年以上
坂下 茂子（55）＝苦前、
白府勝三（50）＝旭

社会福祉関係

社会厚生委員十年以上
堀田 睦子（64）＝古丹別

防災関係

消防団員三十年以上
三輪 重人（53）＝古丹別
消防団員二十年以上
大場 久基（48）＝苦前、
佐藤 秀夫（46）＝苦前、
川端 昭夫（44）＝苦前

教育関係

社会体育指導員十年以上
瀬戸 詔隆（51）＝力昼

納税関係

納税貯蓄組合長三十年以上
工藤吉太郎（73）＝古丹別
納税貯蓄組合長二十年以上
白府 義雄（78）＝上平
納税貯蓄組合長十年以上
斎藤 邦廣（54）＝上平、
米村 粕一（73）＝力昼

善行表彰

苦前町ライオンズクラブ
 昨年十月、苦前町へ高齢者福祉振興のため、百二十五万円相当の自動車を寄附。
 留萌建設協会「留萌市
 本年二月、苦前町へ一般寄附として五百万円を寄附。
 久保田徳満「苦前
 本年五月、苦前町へ振興公社経営健全化対策資金として五百万円を寄附。
 藤森敏正「山梨県南アルプス市
 本年六月、苦前町へ社会福祉事業資金として二百万円を寄附。

感謝状

寄附
 (有)エフケードラック(代表福井俊之)「羽幌町、苦前建設協会(会長「橋場一雄)」古丹別、種田良子「苦前町内在住八十年以上
 春国タケホ、金田睦子、年代喜一郎「力昼、横岡キクエ」上平、佐々木政市、佐々木歌子、安藤勇「苦前、横内和「栄浜、工藤仁三郎「豊浦、今川ヨシ、工藤勘一「昭和、石川武男「旭、丹羽豊治「香川、伊藤百合子、水谷婦由、安藤トシエ」長島、田口ヨシエ、関ツル、廣瀬せつ、

中野英三(88才)さん

たん ころ

単光旭日章受賞



古丹別在住の勲六等である中野英三さんが、叙勲単光旭日章を受賞し、10月28日森町長や家族が見守る中、本人自宅療養中につき妻愛子さん(83才)に北海道留萌支庁相沢地域政策部長より伝達された。

中野英三さんは、昭和46年5月から苦前町議会議員に初当選以来、平成3年4月まで5期20年の永きに亘り在職する中、昭和58年から8年余り同議会副議長として議会の円滑な運営に尽力され、本町の教育、文化、福祉の向上に大きく貢献されました。

受賞にあたり二男の幸洋さん(50才=増毛町在住)は「この度の叙勲という縁は、苦前町の皆さんがお世話していただいた結果であり、深く感謝申し上げたい。」とお礼を述べていた。

また、この受賞にあたり森町長より祝金が手渡されていた。



森町長より表彰状を授与される永年勤続者

伊藤好郎、鈴木竹千代、森田新孝、只石トモエ、伊藤仁三郎、福士實、関ウタ子「古丹別、伊藤一秋「九重

「文芸」

苦前町文芸を語る会

(短歌)

今にして母の辛さが忍ばるる 眠れぬ夜の脳の構造

古丹別 大矢根亮子

夢にみしセビヤ色した写真など

アルバムからはみつからず冬

栄 浜 横内 弘子

あれからは幾年過ぎし数へつつ ひとり仰ぐ星のまたたき

長 島 水谷 露子

休日の時をめぐみと思へたり ペンを止めつつ視野に舞う雪

古丹別 木幡とく子

食文化進む昨今 大根と竝べて塩振る手に思案めく

古丹別 住吉 美恵

(俳句)

雪舞ひし 天を仰ぎて 何ぞ同ふ

古丹別 林 千代美

手車の 老婆の背なの 細雪

古丹別 桑 風

川柳

人情の 厚い故郷 過疎の街

古丹別 山崎 フミ

振り向けば 夢は積木の 城ですぎ

古丹別 運上 吉雄

座りだこ 母のなじんだ 古ダタミ

苦 前 今新きみ子

嬉しいな 嫁のお酌が 大好きだ

苦 前 関 武

針穴を 覗けば母の 忍一字

苦 前 鎌田 信夫

(文責・鎌田)

上小川ダム(道営防災ダム)

二十八年目で完成

小川地区のチエボツナイ川上流(古丹別市街地から十五キロほどの山間)で造成を進めていた上小川ダム(道営防災ダム)が着工から二十八年の経過を経て、総事業費約八十七億円を投じ完成。十一月五日ダム管理棟において関係者三十名が参加し、完成報告会が行われた。

同ダムは、道内八番目(管内五番目)の防災ダムで、門のない自然調整方式(水量を自然調整で下流に流す)。流域面積二百九・八平方キロ、総貯水量三百



本年6月に撮影された上小川ダム

六十七万立方メートルと管内最大の規模を誇る。下流に約三百七十ヘクタールの農業地帯を洪水期・融雪期の水害から守り、五十年に一度の大雨にも耐えることができ、併せて農業用水の安定確保が図られる。

小川地区では、米作やメロン・スイートコーン・かぼちゃなど農業主体であり、平成十一年に大きな水害に見舞われた経過があることから、同ダムの完成に大きな期待が寄せられている。

また、同ダムは秋の紅葉が鮮やかであり、来る人の目を楽しませてくれ、苫前町に新たな名所が加わった。

菊池 浩(57才)さんに 留萌海上保安部長感謝状



留萌海上保安部では11月1日灯台記念日に併せて、同月4日力昼漁港の壁画作製に尽力した菊池浩さん(株 東北建設取締役社長=古丹別)さんに感謝状を贈った。感謝状は、力昼漁港の壁面に町内小・中学生及び高校生による壁画を自費で作製し、海洋環境思想の普及を図ったことが認められたもの。

菊池さんは、「何か地域に根ざした漁港をきれいにする方法がないか思案し、各学校の協力を得てできたこと。子ども達の夢や希望を自由に描いていただき、地域住民の心が癒されればそれが一番。」と喜びを語ってくれた。利用する釣り客等によるゴミの不法投棄も減って、海洋環境の保全にも大きな成果があがっている。

パイナップルが実った!

古丹別の奥山きみ子さん(64才)が、9年前友人からのお土産(沖縄)「パイナップルの苗」から見事に実を实らせた。きみさんは、肥料をこまめに与え、室内での温度管理に気をつけながら、丹精に育てている。

2年前にも1度実をつけ、今回が2回目。枝先には6cm程度のピンク色したとてもかわいらしいパイナップルの実がなっている。きみ子



さんは「2年前の時に、食べてみたらとても甘くパイナップルの味そのものだった。」と今回も期待を膨らませていた。パイナップルの苗は、4鉢程度に株分けされ大事に育てられ、一度実った株はもう実をつけないとのこと。是非一度ご賞味預かりたいですね!

第四十三回衆議院議員総選挙

投票結果

【衆議院小選挙区】	
山下たかふみ(自由民主党)	一一九二票
(比例区当選)	一一九二票
小平忠正(民主党)	一一八二票
(小選挙区当選)	一一八二票
谷たてお(日本共産党)	一〇七票
無効	五一票
【衆議院北海道比例区】	
民主党	一〇一票
自由民主党	九五三票
公明党	三二六票
日本共産党	二二五票
社会民主党	一〇五票
無効票等	二二二票

僕らの川を守り隊!

力小「風の子タイム」で研究報告



発表を行う子どもたち

力昼小学校四、六年生四名が、これまでの力昼を流れる川の水质や水生昆虫の実態調査などをもとに、「下流に行くほど川のごりがあり、生活廃水の中で節水や残り油のふき取り、使用洗剤の少量化などを実践し、川水をきれいにしよう。」と報告。参加していた地域住民からは「解り易く、大変参考となった。川は地域の宝であり、もっと大切に使わないといけない。町内会でも是非PRしていきたい。」と感想を述べられていた。

保育士32年 菊池典子さん 厚生労働大臣表彰



10月23日 保育所の業務に従事し児童福祉の増進への貢献が認められ、11月7日森町長より表彰状が伝達された。菊池

典子さん(57才=古丹別)は、町外保育園7年の勤務経験後、昭和53年に現在の古丹別保育所に勤務され、昭和62年から同保育所所長に就任。以後、豊富な保育経験を活かし、地域に開かれた保育を実践。平成12年からは古丹別地域子育て支援センターを開設し、園児のみならず地域の子育て相談支援や主任児童委員として民生活動を行うなど、まさに地域子育ての母として奮闘している。菊池さんは「子どもの顔を見ているとその純真さにいやな事も忘れてしまいます。」と仕事への喜びを語ってくれた。

苦前小学校PTA

教育講演会

『子の心 親知らず』

十月十三日苦前小学校体育館において、上方落語を通して子育てを考えるPTA教育講演会が開催された。

この講演会は、開校百二十周年記念事業として行われ、子育て問題を落語にし、全国を駆け巡る笑福亭松枝さんが、「良いことと悪いことの区別をつけさせるのが親の役目。子どもは大人が思う以上に敏感に感じているもの。地域での子どもを育てる環境が失われていませんか。」と、笑いを通じて親子の絆の大切さを問いかけていた。会場は苦前婦人会の協力のもと託児所が設けられ、子育て現役世代の父母など、多くの参加者で埋め尽くされていた。



親子の絆を問いかける笑福亭松枝さん

ファイヤー通信 歳末特別警戒 12月25日~31日

あなたも住宅防火診断を行ってみませんか?

テスト結果

歳末の繁忙期を向かえ、店舗、飲食店等には多数の人が出入りし混雑が予想されます。

また、全道的に火気の手配り不注意不始末で、死傷者を伴った火災が多発していることから、地域住民の防火意識の高揚を図り、出火防止と人命損傷の絶無を期するため、歳末特別警戒を実施いたします。

皆さんもチェック
してみましょう!

日頃から家族で火災予防について話していますか?
はい いいえ

コンセントプラグのまわりはきれいにしていますか?
はい いいえ

「寝タバコはしない、させない」を徹底していますか?
はい いいえ

ストーブの上には干し物を干していませんか?
はい いいえ

灰皿は吸殻をためないように心がけていますか?
はい いいえ

「はい」が4個以上の方
よくできました。これからこの調子で頑張ってください!
「はい」が3個以下の方
がんばりましょう!日頃の注意が必要です!

火事・救急は119番!

北留萌消防組合消防署 苦前支署
" 古丹別支署

4-2321
5-4119

人形劇
ミニシアター

公民館フェスティバル

例年開催されている町民文化祭展示部門は、公民館オープン十周年を向かえ、十一月三日(三日間)公民館全館を使用して、これまでの展示部門に合わせて子ども向けの「ミニシアター(ビデオ上映)」や「人形劇」、パッチワークや陶芸の体験コーナー、抹茶サービスなどが開催され、多くの親子連れや来館者でにぎわった。

初日の人形劇では、劇団V.I.O.えんじえるの「がむをたべたかばのはなし」に六十名の親子が訪れ、手作りの人形劇を楽しんでいた。また、展示部門では菊や生け花、手芸や写真、



人形劇を楽しむ子どもたち

また、二日には陶芸やパッチワークの体験コーナーが設けられ、多くの来館者が訪れていた。また、二日は大正三日月の抹茶サービスも行われ、公民館で楽しむ内容となっていた。

木工、陶芸など文化サークル作品七百六十作品余り(百四十九名)が展示され、来館者を楽しませてくれていた。

町内のスキー場がオープンします!

～安全のために、マナーを守って利用しましょう!～

開設期間・運行時間等

スキー場	苫前三角点スキー場、古丹別緑ヶ丘スキー場			
開設期間	平成16年1月5日(月)～平成16年3月7日(日)			
定休日	毎週 火・木曜日 ただし、冬休み期間は火曜日のみを定休日とします。			
リフト	1月5日～1月18日 (冬休み期間)	平日	13:00～20:45	ロッジはリフト運行終了後15分間使用できます。
		土曜祝日	13:00～15:45	
運行時間	1月19日～3月7日	平日	18:30～20:45	16:45～18:30の時間帯はメンテナンスのため、リフト・ロッジともに休止させていただきます。
		土曜祝日	13:00～20:45	
		日曜日	13:00～15:45	

リフト利用料

リフト券は両スキー場共通です。

	中学生以下	高校生以上
1日券	無料	310円
シーズン券	無料	2,030円

スキー場の開設期間やリフトの運行時間などは、積雪や天候状況により変更となる場合がありますのでご注意ください。



～あなたの生涯学習、応援します～ お問い合わせ・ご相談は・・・

苫前町教育委員会
e-mail tph@jasmine.ocn.ne.jp

苫前町公民館 電話 5-4076
苫前町スポーツセンター 電話 5-4515
webサイト <http://www1.ocn.ne.jp/tomamae/>

みんなで築く

すこやかライフ

豊かな老後

進む高齢化、高齢化比率32% 地域ぐるみで健康づくりを!!

(別表1) 苫前町の高齢化の推移 (国勢調査時)

年 度	総人口	65才以上人口	比 率 /
S55	6,528人	855人	13.1%
S60	5,748人	897人	15.6%
H 7	4,868人	1,209人	24.8%
H12	4,645人	1,319人	28.4%
H15	4,327人	1,386人	32.0%

H15年数値は、10月31日現在住民基本台帳より

わが国の平均寿命は、医療技術の飛躍的進歩により年々伸び続けています。苫前町の高齢化の状況を見ると(別表1)、昭和五十五年には十三・一%であった高齢化比率も平成十五年十月末には三十二%と、急速に高齢化が進んでいます。

また、急激な高齢化とともに本町の一人当たり老人医療費も過去五年間の推移では、平成十二年度以降に老人医療費制度改正に伴い(介護保険の導入や老人医療費一割負担等)、過去三年間平均七十七万円程度で減少傾向とはなっておりませんが、いまだ高い水準で推移しています。(別表2)

成人の一人当たり医療費が約二十四万円程度であることを踏まえ、今後の医療費抑制の推進を図

(別表2) 1人当たり老人医療費の推移 (老人医療受給者分)

年 度	1人当たり医療費 (円)	対前年度伸び率(%)
H10	819,308	9.3
H11	822,890	0.4
H12	763,785	7.2
H13	810,630	6.1
H14	746,865	7.9

H14年度の数値については、概数値

このことから、高齢者本人は勿論のこと、家族、地域ぐるみでの生きがい・健康づくりに取り組むことにより、疾病の予防及び早期発見、早期治療、重複・多受診の防止を図り、住宅ケア等の推進に努めるよう日頃から心がけましょう!

保持増進が大変重要な課題となります。



Dr.須貝の小児科病棟24時

子どもの症状の見分け方やその対処 (こどもの痛み あるいは泣く)(3)

おなか(2)

こどもの腹痛で最も多い原因はウイルス性の胃腸炎です。吐き気、嘔吐を伴うことが多く、その後下痢を生じます。ウイルスが体から排泄されると軽快することがほとんどです。また、次に多いのが便秘です。漠然とした不快感から激しい痛みまで様々です。

どんなに痛んでいても病院で浣腸をして、すぐに治った経験のある方もいると思いますが、むやみに浣腸すると危険なことがありますので、様子を見て受診してください。その際には排便の回数、便の状態を医師に言うようにしましょう。

慢性の腹痛の原因には、とらえどころのないものもあります。疲れや不安、心理的なものが原因のときです。この場合でも一度は医師の診察を受けて、虫垂炎や膀胱炎などでないか確認する必要があります。もし

そうでなければ原因は体の中ではなく、体の外、生活の中に見つかることが多いものです。医学的に問題がないから問題なし、というわけではありません。どこに対していつも以上の思いやりで、現実にある問題を聞いてあげましょう。

胸痛(むねの痛み)

成人の胸痛は、心臓の病気のことがありますが、こどもの胸痛は心臓が原因であることはほとんどなく、筋肉か神経の痛みです。ただし、中には心筋炎という恐ろしい病気の場合もあります。この場合は胸痛のほかに、発熱が続いてぐったりとしています。

めったにありませんが、このような場合は受診してください。

北海道立羽幌病院

健康ひろば

「風邪？それとも・・・」

今月担当は大内保健師です

だんだんと寒くなってきた、風邪が流行ってきています。皆さんは大丈夫ですか？

風邪予防の基本

手を洗う！
手についている細菌やウイルスを洗い流す。
うがいをする！
口の中にある細菌やウイルスを洗い流す。

室内の換気と湿気に注意！
乾燥した空気は喉を痛めるだけでなく、風邪ウイルスが活動しやすくなります。
厚着をしすぎない！
外気の温度変化に対する適応力を弱め、不必要な発汗作用を引き起こし風邪をひきやすくなります。

風邪とインフルエンザは違う！

インフルエンザの多くは風邪よりも症状が激しく、肺炎などの合併症を起こしやすいのが特徴です。

次のような症状のある時はインフルエンザを疑い、注意することが必要です。



結核にもご用心！

結核は、風邪に良く似た症状が出るため、風邪と思いがちで発見が遅れることがあります。風邪の症状と思うような、せきや微熱、倦怠感は結核の症状でもあるのです。これらの症状が2週間以上長引く時には、必ず病院を受診しましょう。

結核は過去の病気と思われる方も多いと思いますが、結核は現在も集団感染を引き起こす重大な感染症です。

他人事と思わず、年に一度は胸部レントゲンの検査を受けましょう。町では来年二月三、四日に結核予防健診を実施します。詳細は回覧でお知らせしますので、是非この機会をご利用ください。

38.5度以上の熱が続く
激しいせきがある
のどが強く痛む
関節痛や筋肉痛
腰痛などの痛みがある

マイプランをしっかりと国民年金



年金支給について（障害基礎年金その2）

支給される障害基礎年金（以下「年金」という。）の額は、1級は996,300円、2級は797,000円が支給されます。ただし、年金を受ける権利を得たとき、受給権者と生計をともしする子（18歳となった日の最初の3月31日までの間にある子）又は障害の程度が1～2級の状態にある20歳未満の子があるときは、1～2人目については、1人につき229,300円、3人目以降は1人につき76,400円が加算されます。

加算の対象となる子に異動が生じた場合は、次のとおり加算額に増減が生じます。

年金の受給権を得たときに胎児だった子が生まれた場合は、生まれた日の翌月から加算されます。

次のいずれかに該当したときは、その翌月から減額されます。

ア 死亡したとき

- イ 受給権者による生計維持の状態がやんだとき
- ウ 婚姻をしたとき
- エ 受給権者の配偶者以外の方の養子になったとき
- オ 離縁によって、受給権者の子でなくなったとき
- カ 18歳となった日の次の3月31日を終了したとき、又は1～2級の障害にある子が20歳になったとき
- キ 20歳未満の障害のある子が、1～2級の障害でなくなったとき（18歳未満の場合は除く）

障害の程度が変わった場合は、本人の請求等により年金額が改定され、障害の程度が重くなったときは年金額の改定を請求できますが、年金を受けることとなった日から1年経過しないと請求できません。また、障害の程度が2級より軽くなった場合は、その期間について年金が支給停止となり、その間に再び悪化した場合は支給が再開されます。

国民年金に未加入や未納の場合、事故や病気で障害が残っても年金を受けられない場合があります。特に若い人が交通事故で障害を負うケースが多いので必ず国民年金に加入しましょう。

風力発電の売電状況

（町営分）

15年の実績（1月～10月分）

34,421,701円

平成15年10月分の実績

・供給電力量

496,960 kWh

6,235,605円

（設備利用率27.68%）

苫前町の交通事故情報

平成15年10月末現在

発生件数 死者数 負傷者数

11件 0人 17人

交通事故死ゼロ日数は

10月31日現在で531日

12月

町税の納期

今月は

国民健康保険税（第四期）

介護保険料（第四期）

の納入月です。

納期内納入に

ご協力願います。

法務局留萌支局で 国籍事務を開始

明年一月五日から旭川地方法務局留萌支局では、国籍に関する事務を取り扱うこととなりました。これにより当町に住所を有する方の次ぎの届出又は申請は、旭川地方法務局留萌支局において手続きすることになります。

帰化許可申請
外国人の方が日本国籍取得のため、法務大臣への申請届出による国籍取得

国籍法に定められた外国籍の方が届出することで日本国籍を取得するもの
国籍離脱

日本国籍とそれ以外の国籍を持つ重国籍の方が日本国籍を離脱する手続き

その他国籍に関する相談や重国籍の方の国籍選択等、国籍に関するご相談をお受けします。

詳しくは、法務局留萌支局までお問い合わせください。

〒〇七七 〇〇七八

留萌市大町二丁目十二番

旭川地方法務局留萌支局

〇一六四 四二 〇四九二

こうなります！

預金保険制度

当座預金、普通預金、別段預金については
平成17年3月末まで

引き続き全額保護されます

定期預金等については、これまで同様預金者一人当たり一金融機関毎に元本1千万円までとその利息等保護されます。

平成17年4月以降は、当座預金等の利息のつかない預金が全額保護されることとなります。

預金保険制度に加入している金融機関は？

銀行/信用金庫/信用組合/労働金庫/信金中央金庫/全国信用協同組合連合会/労働金庫連合会/農協/漁協/水産加工協等の系統金融機関は、別途農水産業協同組合預金保険制度に加入しています。

もっと詳しく知りたい方は？

預金保険機構 03(3212) 6029、北海道財務局 011(709)2311または金融機関窓口でご確認下さい。

恩給欠格者、引揚者の皆様へ

平和記念事業特別基金では、次ぎの方に、内閣総理大臣名の書状などを贈呈しています。

旧軍人軍属で恩給などを受けていない恩給欠格者の方（請求することなく亡くなられた恩給欠格者のご遺族）終戦に伴い、本邦以外の地域から引揚げてこられた方詳しくは独立行政法人平和記念事業特別基金

フリーダイヤル0120-234-933まで
ホームページ <http://www.heiwa.go.jp/>

困った時、困った人 のご相談

相談無料

札幌自動車保険請求相談センター

(社)日本損害保険協会北海道支部 <http://www.sonpo.or.jp>

011-290-1881 (直通)

相談日：月曜日～金曜日(9:00～12:00/13:00～17:00)
弁護士相談日：毎月第2・4木曜日(13:00～16:00)

～予約制・相談料無料・要面談～
*専門の相談員が相談に応じます。(祝日除く)

戸籍の小箱

ご成長をお祈り
申し上げます

氏名	父・母	出生日	住所
若賀友利那 <small>(仮)</small>	貴史/晶子	10月13日	昭和
亀谷朔太郎 <small>(仮)</small>	司/理恵子	10月22日	力登
加賀谷柀次 <small>(仮)</small>	之治/由美子	10月24日	旭
安藤 碧唯 <small>(仮)</small>	隆宏/伸子	11月9日	古丹別
猫島 徳人 <small>(仮)</small>	貴之/裕子	11月10日	長島

慎んでお悔み
申し上げます

氏名	年齢	死亡日	住所
忠津 正利 (81歳)		10月23日	古丹別
赤平 タミ (84歳)		10月28日	旭
山根サツエ (76歳)		11月10日	上平

ご厚志に感謝します

苦前町へ寄付

羽幌町(有)エフケードラッグ

(代)福井 俊之様

(老人福祉資金として)

各町内会へ寄付

(長島町内会へ)

遠別町 浅井 雄一様

各老人クラブへ寄付

(古丹別老人クラブ)

古丹別 小田 スイ様

(長島老人クラブ)

遠別町 浅井 雄一様

回収します！古い電話帳

回収した古い電話帳は
電話帳用紙にリサイクルされます

NTT東日本では資源保護のため、古い電話帳を回収し、新しい電話帳へとリサイクルを行っています。

新しい電話帳(一月中旬からお届け予定)をお届けの際に、古い電話帳を配達員にお渡しください。又は、不在などでお渡しいただけなかった場合は、再度お伺いいたしますので、タウンページセンターまでお電話く

ださい。皆様のご協力をお願いいたします。

タウンページセンター

受付時間

平日 午前九時～午後八時

土曜祝日 午前九時～午後五時

(日曜日はお休みです)

フリーダイヤル

0120 506 309

苦前小学校の児童の作品

「稲かり」

工夫した所は、もみをていねいにほったことです。うまくできたところは、服のもようです。



5年 菊地みさとさん



「公園であそんでいるわたし」

くふうしたところは、お花が飛び出るようにしたところです。



2年 白府 佳歩さん



「ライオン」

ブタみたいにかわいい顔になりました。からだのきにいています。



1年 五十嵐海渡くん



「かみなりのすきなへそ」

こうらのもようを一つずつ色々な形にかえて大変でした。



6年 長澤 圭宏くん



「ぼくときつね」



3年 芳賀 翔太くん

むずかしかったところは、耳です。かんたんだったところは、きつねです。

「ポチ」

やねと犬の顔がうまくいきました。顔を切るところが緊張しました。



1年 清水理緒奈さん



「マッチ売りの少女」

かざりつけて、はでになった。「びよ〜ん」という感じがむずかしかったので、手伝ってもらった。



4年 西村 理穂さん



「うさぎのおもちつき」

きねをストローでやって、色をぬりました。むずかしかったです。



2年 川村なつきさん



このコーナーは、町内の保育所(園)・小・中学校・高校の園児や児童生徒の作品を紹介するコーナーです。一人でも多くの作品を紹介したいと思っています。新春一月号の予定は古丹別中学校の生徒のみなさんです。

人のうごき

人口 / 4,327人 (- 5)
男 / 2,049人 (+ 2)
女 / 2,278人 (- 7)
世帯 / 1,783世帯 (- 5)

10月31日現在 ()内前月比

また、幼い命が親の手によって失われました。こんな報道が後を絶たない。どうしてこんな事件が起こるのか。核家族化や子育て世代の孤立化など問題はさまざま。ほとんどの親が子育てで悩みはあるものです。それを親同志で情報共有できる場があれば、問題が問題でなくなることもあり得ます。そんな場の一つとして、苦前、古丹別両地区に子育て支援センター(保育所内)があります。月二回の「遊びの広場」や「育児相談」など利用は園児以外の方もOK! 何よりも子どもたちの成長が見られるのが親にとっても心強い。無邪気に駆け回る子ども姿を見るのが、一番! これから冬にかけて遊び場も少なくなる予定です。育児に追われていの方は、一度参加してみたいかがでしょうか。

編集雑記帳

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー